移植待機者
17,000人のうち、
1年間で移植を受けられる人

わずか4.0%

移植を受けられずに
亡くなる方も
多いんだよ

本人の意思がわかると
家族の迷いや負担が減るよね

「死後に臓器を提供する」
という家族の意思を
尊重する人

92.1%*

家族の承諾だけで
行われた
脳死後の臓器提供

74.3%

※改正臓器移植法施行
～2025年12月31日

臓器提供で
1人が救うことができる
最大の人数

11人

臓器提供について
家族と話し合ったことが
ある人

25.9%*

誰もが可能性があるから
4人に1人は話してるんだね

臓器移植とは、病気や事故によって臓器の機能が低下し、移植でしか治らない人に、他の人の臓器を移植し、健康を回復する医療です。移植を受けた人は、生涯免疫抑制剤を飲み続けなければなりませんが、多くの人が旅行等、活動の範囲が広くなり、元気に学校に行くことや社会復帰もできるようになります。

データ出典元：内閣府「令和7年度世論調査」(*)及び
(公社)日本臓器移植ネットワーク

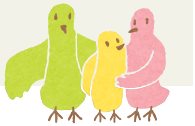
ご存知ですか？ 親族優先

親族への優先提供の意思も表示することができます。提供は、以下の3要件を全て満たす場合のみ可能です。

1
本人(15歳以上)が臓器を提供する意思表示に併せて、親族への優先提供の意思を書面により表示している。

2
臓器提供の際、親族(配偶者※1、子ども※2、父母※2)が移植希望登録をしている。

3
医学的な条件(適合条件)を満たしている。



※1 婚姻届を出している方です。事実婚の方は含みません。
※2 実の親子のほか、特別養子縁組による養子及び養父母を含みます。

その他の留意事項

- 医学的な条件などにより移植の対象となる親族がいない場合は、親族以外の方への移植が行われます。
- 優先提供する親族の方を指定(名前を記載)した場合は、その方を含めた親族全体への優先提供意思として取り扱います。
- 「○○さんだけにしか提供したくない」という提供先を限定する意思表示があった場合には、親族の方も含め、臓器提供が行われません。
- 親族提供を目的とした自殺を防ぐため、自殺した方からの親族への優先提供は行われません。



いつでも変更！ YES↔NO！

意思はいつでも、何度でも変更できます。

変更する場合は、二重線で消して書き直してください。また意思は日本臓器移植ネットワークのホームページからも表示(登録)でき、内容を変更すると、その度に新しいカードが手元に届きます。

経験者の声

(公社)日本臓器移植ネットワークの公式 YouTube チャンネルで、臓器提供された方のご家族や移植を受けた方のインタビュー動画を視聴できます。右の二次元バーコードからチャンネルにリンクします。

寄付によるご支援をお願いいたします

臓器移植の普及啓発には、皆様からのご支援が必要です。寄付をいただいた場合は、税制上の優遇措置が受けられます。詳しくは下記へお問い合わせください。

臓器移植に関するご質問・お問い合わせは
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
0120-78-1069（平日 9:00～17:30）
https://www.jotnw.or.jp
臓器移植 検索

2026.07

このカードの裏面に意思を記入してください。

臓器提供意思表示カード

厚生労働省・(公社)日本臓器移植ネットワーク



このカードは常に携帯してください。

ドナー情報用全国共通連絡先　0120-22-0149

臓器移植に関するお問い合わせ先：(公社)日本臓器移植ネットワーク
フリーダイヤル 0120-78-1069　https://www.jotnw.or.jp

みなさんへの
大切なお知らせです。

グリーンリボンは移植医療のシンボルマークです

厚生労働省
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

ここからはがしてください。

《 1. 2. 3. いずれかの番号を◯で囲んでください。》

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
3. 私は、臓器を提供しません。

《1 又は 2 を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。》
【 心臓 ・ 肺 ・ 肝臓 ・ 腎臓 ・ 膵臓 ・ 小腸 ・ 眼球 】

〔特記欄：　　〕

署名年月日：　　年　　月　　日

本人署名（自筆）：

家族署名（自筆）：

臓器提供意思表示欄の記入方法

既にたくさんの人が臓器提供に関する意思を表示しています。
それは、自分が助ける側にも、助けられる側にもなり得るから。あなたも、表示しませんか？

Step 1

自分の意思を選択

1~3いずれかに○をしてください。
どの意思も等しく尊重されます。



Step 2

（1.2を選んだ方のみ）提供したくない臓器を選択

提供したくない臓器があれば×をしてください。

脳死後に提供できる臓器
心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球

心臓が停止した死後に提供できる臓器
腎臓・膵臓・眼球

Step 3

（1.2を選んだ方のみ）特記欄への記入

皮膚・心臓弁・血管・骨など臓器以外も提供したい方はその旨を、また親族への優先提供の意思を表示したい方は、裏面中頁の説明をご参照のうえ、「親族優先」と記入してください。

Step 4

氏名などを記入

記入した意思は家族へ伝え、もしもの時に第三者が確認できるように所持してください。提出や郵送の必要はありません。
家族署名欄がある場合は、家族から署名をもらうと良いでしょう。

私たちにできること。

臓器を提供する。移植を受ける。
私たちはどちらの立場にもなる可能性があるから、
一人ひとりが家族と話し、
意思を表示することが大切です。
臓器提供の意思は、NOでもいい。
だから、表示してください。
あなたの“今”を。



臓器提供の流れ

1. 病院に入院
2. 医師からの情報提供 or 家族からの申し出
3. 臓器移植コーディネーターからの説明
4. 家族の意思決定
5. 脳死判定（脳死後の提供時のみ）
6. 移植を受ける患者の選択
7. 臓器の摘出手術
8. 身体のお戻し

◉誰でも意思表示できるの？

意思を表示することに年齢の上限はなく、薬を服用されている方など、どなたでも表示できます。

◉意思はどのように確認されるの？

病院で最善の救命治療を受けた結果、回復の見込みがない場合、医師が家族へ病状の説明と、臓器を提供する・しないの意思確認をすることがあります。また家族が医療者へ意思表示欄を提示することでも、本人の意思を伝えることが可能です。

◉本人の意思は必要なの？

意思を表示することは、家族が意思決定をする際の迷いや負担を減らし、助けとなります。また提供しないという意思表示の場合、家族の決定にかかわらず提供されることはありません。

◉臓器提供すると、身体はどうなるの？

入院している病院で摘出手術（3~5時間）をした後は、家族の元へ戻ります。傷口はきれいに縫い合わせて、外から見てもわからないようにします。その後は、通夜や葬儀など大切な方々との時間を過ごしていただけます。

◉誰でも臓器提供できるの？

がんや全身性の感染症で亡くなられた方は提供できないなど、実際の臓器提供時に医学的検査をして判断します。これまで0~70歳代の方からの臓器提供が行われています。

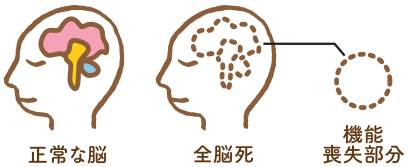


◉臓器提供はどこでできるの？

病院で亡くなったときに提供できる場合があります。心臓が停止した死後の提供は、手術室のある病院であればどこでも提供できます。脳死後の提供は大学附属病院等の高度な医療を行える施設でできます。

脳死ってなに？

脳死とは、脳の全ての働きがなくなった状態です。どんな治療をしても回復することはなく、人工呼吸器などの助けがなければ心臓は停止します。回復する可能性がある植物状態とは全く別の状態です。



大脳　知覚、記憶、感情など心の働き
小脳　運動や姿勢の調節
脳幹　呼吸・循環機能の調節など、生きていくために必要な働き